

## 卒論・修論・ゼミ報告書

平成 30 年 4 月 11 日

指導教員認印

学科・専攻	情報システム工学	学籍番号	1515050	氏名	山本聖也
題目	卒業研究においての環境・生体ログのリアルタイム取得のための環境作成 — Mysignals-HW —				

## 報告日までの取り組み

PDCA パイクル	設定目標 (P)	A 使用する実験機器の決定 B その機器の仕様の理解 C 実行
	取組内容 (D)	A-1 調査 A-2 比較して決定 B-1 メリットデメリットを考える C-1 実行、実装
	課題整理 (C)	完了 A 未完了 B, C Mysignals の HW という Raspberrypi と Arduino を用いたものを使用するといったことは決定したが、まだその機器への理解は深くまでできていないと感じるし、実行まではまだ至っていない。 B-ア HW のメリットはその環境の Wifi を利用してデータで取得できること、デメリットとしては SW は全てのセンサを同時に使用できるのに対し、HW はプロセッサが限られているため一度に使用できるセンサの数に関しては限度がある。この研究にどの程度のセンサを使うか具体的に決まってはないので研究の具体的に考えていく必要があると感じた。その中で改めてこの機器の仕様を理解する必要があると思われる。 C-ア 仕様書を読み進めながらまだ環境設定をしている段階
	改善方策 (A)	B-2 使用できるセンサの数に限りがあるため長期的にこの研究のゴールを探りながらどのセンサデータを用いるか考える。 C-2 環境構築が終わり次第サンプルプログラムを実行する。

## 報告日

や む り き べ る や り よ こ こ り や り た い や り	コメント (出席者)	
	備忘録 (自分)	